努力によっ

進めてください。

進課と各部

共同参画推

生しながら、思いについて市り

男女共同参画社会の実現に向けて取り組とへ提言。市では今後、同懇話会の意見を

み

改革や取り組みが不可欠

企業や事業所側の意識

『の推進』

では今後、同懇話会の意見を尊の4つの基本目標の取り組み内

していきます。

た事業に対し、市で副会長)が「第2次間会長)が「第2次

「第2次市男女共同参画プラン」同参画推進懇話会(山下剛会長、

に掲げられ 石山さゆり

展開を望みます。

②ワーク・ライフ・

バランスの推進

市ではどのように取り組んだのかを審議。

谷井博美市長に

男女共同参

画

推進懇話会が

意見書を提出

お

百

5

を尊

み

W

なが

に生活できるまち

づくり

その結果をまとめた意見書を10月22日、

提出しました。

意見書では、

同プラ

ン

男女共同参画だより

**6** 

問い合わせ先

TEL(36)0048 FAX(36)0320 男女共同参画推進センター 「ゆい」 TEL(36)0250

FAX(36)0269

基本目標I

害者の安全確保を図



谷井市長 山下会長 (左) に意見書を渡す (中央) と石山副会長

主管部署

である男女

ます。

参画プラン

(平成23年度 「同 32

度) につい に向けての ては、後期 年

また、第2次市男女共同

らためて整理し、なぜこ れます。今後は、男女共 できていることが認めら 同参画の課題・問題をあ 値目標を設定した活動が な実施内容についても数 いると思います。具体的

は原点に返って設定する確にして、後期プランでの事業を実施するかを明 署が、通常業務として実ことが重要です。担当部 施すべき取り組みを考慮 的に実施し、さらに改善 関する事業を集約し効率 ださい。 社会づくりが尊重される 一人一人の人権 基本目標Ⅱ

を迎えてい

業の実施をはじめ、行政 ころと生き方の相談」 関係部署との連携が非常 に重要な事案であり、「こ DV対策の強化 窓口を一元化して、 DV被害者支援は特に 事

平成

ランの取り組みは、 市での男女共同参画プ

括

13年4月に始まり、

14年が経過しました。

提供を粘り強く続けてく す。男女が共に仕事と家 く重要性を強く感じま 策を重点的に推進してい ですが、これに対する施 めに、今後も啓発と情報 庭の両立を図っていくた



11月6日、市内の小学4 年生が、宗像ユリックスハー ニーホールで実施された 九州管楽合奏団演奏会を鑑 賞しました。

このコンサートは、市文 化芸術のまちづくり10年 ビジョンの重点プロジェ クトの一つとして、子ど ものころから専用ホール

九州管楽合奏団の演奏に合わせて 「Believe」を歌う子どもたち

で本格的な文化芸術に触れることを目的とし て実施されているもので、今年で5回目になります。

この事業の特徴の一つに、楽団の奏者たちがコンサートに先 駆けて各校を訪問する事前授業があります。子どもたちは授業 の中で楽器の名前や特徴、音楽の聴き方、ホールでのマナーを 勉強して当日を迎えました。

コンサートは、ゲストに米米CLUBのサクソフォン奏者のオ リタノボッタさんを迎えての演奏。事前に授業で勉強していた 子どもたちはマナー良く鑑賞し、さまざまな楽器が織り成すハー モニーに耳を傾け、躍動する演奏に自然と手拍子をするなど、 素晴らしい音楽を心から楽しんでいました。

また、プログラムの最後には、全員が演奏に合わせて、合唱 曲「Believe」を唄う部分もあり、子どもたちの元気な歌声がホー ルに響き渡りました。

コンサート終了後は、演奏を終えたばかりの楽団員や、指導 者のヨハン・デ・メイさん、ゲストのオリタノボッタさんと触 れ合う一幕も。子どもたちにとって大変素晴らしい体験になっ た様子でした。

現在、市では「音楽があふれるまちづくり」を進めています。 このコンサートを通して、さらに音楽に親しみを感じてもらい たいと思います。

■問い合わせ先 文化スポーツ課 ☎(36)1540

の確立に向けたと生活の調和) バランス(仕事ワーク・ライフ・ 社会づくりの確立に向 ランス(仕事 す。

①男性の家事

育児参加

引き続き家庭生活での男 軽減が必要と考えます。 が高いことからも、負担が、まだまだ女性に比重 女共同参画の啓発を進 えるような具体的な事業 め、女性の社会進出が増 高齢者の介護や子育て 教育・

基本目標皿

の浸透、教育・学習 の場での男女共同参 男女共同参画意識 ない社会づくり 性別にとらわれ

会づくり

**男女が社会の対等な構成** 【女性の参画】 男女共同参画社会は、

速に連携するなど効果的応が必要な場合にも、迅 手続きの支援を実施して ついても、若年層からの DV防止という課題に な施策が進められていま も隣接していて、緊急対 や警察署などの関係機関 いることは評価できま 保健福祉環境事務所 啓発が望まれ ます。 く積極的に取り組んでい 講座や講演会、広報紙 強くあるのが現状です。 役割分担意識が未だに根 識は随分浸透してきてい していただきたいと思い ますが、今後さらに強化 ホームページなどで幅広 ると思いますが、固定的 基本目標以 男女共同参画意

埋し、男女が3回性と能力を8 参画できる 社共発

に揮個

画が進んでいる国との交 持った人材づくりについ でいくことを望みます。 ては、今後は男女共同参 流を広げながら取り組ん ローバルな意識を



通っている市内の大学・高校に、専門学校生・高校生、 ▽市に在住する大学生・ ▽事前研修に参加できる 該当する人 数 先着10人程度

代によって差はある まれることを望みます。 が確保される社会です。野の活動に参画する機会 ており、今後はさらに高 高い水準にありますが、 審議会等委員の女性比率 よって社会のあらゆる分 い数値を目指して取り組 比率は35%前後で推移し 【リーダー育成】 県下自治体の中でも

> むな 2015募集

> > 期 平成19

12

月日

▽事前研修=

● 内場時 容所 ▽ガイド日=同1月27日 月 17 日 水 同5時 (予定) 午後4時~ (日) 午後2時 修=平成28年1 同 6

●応募要件 社を案内 か韓国語で宗像大韓国の高校生に 宗像大社など 次の全てに

予ども育成課 ■問い合わせ先 Jp

36  $\frac{1}{2}$ 

●申込先 子ども育成課◇風(37) 3046◇風 k-ikusei@city. 8メールアドレスか校名・学年⑦電話番号日(西暦)⑤性別⑥党 日 (西曆) ⑤性別⑥学 即込必要事項 ①住所 ②氏名③年齢④生年月 munakata.fukuoka ファクス番号 か 号 学 月 所